



イチ、ニー、サーンと掛け声が響く体育館。今日は郡大会に向けて、匝瑳市のチームとヘルスパレーの練習試合です。毎週金曜日の夜、常磐小体育館で活動する『P・T・C』は、ソフトバレーとヘルスパレーを楽しむサークルです。15年前、子どもたちが中学生になり、保護者同士のつながりが無くなって寂しいと感じたPTAのメンバーが中心となり発足。やるなら「皆でできるスポーツを」と相談、ソフトバレーに挑戦することに。今では多くの人々に親しまれているソフトバレーですが、当時はまだ新しいスポーツ。始めたころは、体育指導員の方々がルール等の指導に来てくれました。活動を続けるうち、スポレク祭にヘルスパレーが取り入れられたことを機に、両方を楽しむようになったのです。

メンバー18名の中には、発足当時子どもだった人も一。年齢層は幅広いのですが、皆が同じように楽しむことができます。まずはストレッチ、パス・アタック・レシーブ練習、そ

サークル CIRCLE ZUKAN 鑑

第41回

ソフト・ヘルスパレーサークル 『P・T・C』

- ①活動歴 15年
- ②年齢層 20代～50代の男女
- ③活動場所 常磐小学校体育館
- ④活動時間 毎週金曜日
20:00～22:00
- ⑤代表者 椎名智子(しいなともこ)
- ⑥連絡先 ☎76-8062

してゲーム。ソフトバレーはバドミントンコートを使い、6人制バレーのルールで15点まで。ヘルスパレーは楕円形のボールでバレーコートを使い12点までで、1回返し以外は何回でも相手コートへ返してもいいのですが、最近では5回までと回数を定めるケースが多いようです。

どちらも勝負の鍵を握るのはチームの連携。他チームと比べ技術的に少し及ばないかもしれませんが、チームワークには絶対の自信があります。

以前は町外の大会にも参加をしましたが、最近は町の大会にのみ出場しています。活動を続ける秘訣は楽しむこと、そして頑張りすぎないこと。年齢差は気になりませんが、体力の衰えは否めないメンバーも…。「でもどんなに疲れていても、金曜の夜は体育館へ。心から笑い、汗をかくと気持ち良いんですよ」と話す自称『ばばあーず』たちは、孫の代までこのサークルが続いてほしいと願っています。ストレス発散、運動不足解消、他地域からの参加も大歓迎です。あなたもエンジョイ☆スポーツ!! しませんか?



編集後記

★今年もあつという間に12月。そろそろ年末年始を迎える時期となりましたが、わたしにとって年が明けるといことは「1つ年をとる」とを意味します★『元旦生まれ』のわたしにとって、年末年始は苦しい出がいつばいでした。周りは「おめでたい」などと言うのですが、誕生日とクリスマススのプレゼントは「日にちが近いから」と、ほぼ毎年「一括支給」。時にはお年玉との「3点セット」という年もあつたような…。★ほかの友達は、それぞれ別にプレゼントをもらっているのに、どうして僕だけと嘆いた時期もありました。大人になってからは『元旦生まれ』をある意味貴重に思えるようになりましたが、毎年この時期を迎えると、そんな思い出がよみがえります。

★今回取材に協力いただいた『ガリリシヤスジャパン』の社長さんは、テレビや雑誌にも数々登場する若くて美しい女性。驚くのは、本社のみならず、自らも銀座から多古町に移り住んでしまったこと★田舎の暮らしは…と聞いてみると「すごく便利で快適ですよ!」と満面の笑み♥多古米最高、野菜も新鮮、東京へは道の駅から高速バスで1本、急な海外出張も成田からすぐ行ける等々、町の良さを教えてもらい気分も上々↑帰り道は、年末倉庫セールへの期待感で鼻息が荒くなるう!!★ターゲットの年齢層をこえてはいるが、すねかじり娘たちをタシにして参戦しようと狙っている自分に、まだ女心があつたと気付かされた…。でも、戻になるまでは無理だろうなあ…